

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 2 月 1 日 (2007.2.1)

【公開番号】特開 2005-342328 (P2005-342328A)
 【公開日】平成 17 年 12 月 15 日 (2005.12.15)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-049
 【出願番号】特願 2004-167521 (P2004-167521)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 E

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 12 月 7 日 (2006.12.7)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

遊技者による操作に応じて、単位遊技の開始を指令する遊技開始指令信号を出力する遊技開始指令手段と、

複数の図柄を変動可能な複数の変動表示部を有する変動表示手段と、

前記遊技開始指令信号を入力したことに基づいて、所定の役を当選役として決定する当選役決定手段と、

前記複数の変動表示部夫々に対応して設けられ、遊技者による操作に応じて、対応する変動表示部の停止を指令する停止指令信号を出力する停止指令手段と、

前記停止指令信号を入力した場合に、前記当選役に基づいて、対応する変動表示部を停止させる変動表示制御手段と、

前記当選役決定手段により所定の役が当選役として決定される確率が第 1 の確率である第 1 確率状態と、前記所定の役が当選役として決定される確率が第 1 の確率よりも高い第 2 の確率である第 2 確率状態との間で確率状態の移行を行う確率状態移行手段と、

前記確率状態移行手段により第 1 確率状態から第 2 確率状態への移行が行われるまでの移行時機が異なる複数の制御状態の間で制御状態の移行を行う制御状態移行手段と、

前記当選役決定手段により決定された当選役に基づいて、特定の制御状態への移行を行うか否かを決定する制御状態移行決定手段と、

前記制御状態移行決定手段により特定の制御状態への移行が行われることが決定された場合に、前記確率状態移行手段により第 1 確率状態から第 2 確率状態への移行が行われる移行回数の上限值を決定する移行回数上限値決定手段と、を備えたことを特徴とする遊技機。